

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成23年3月31日(2011.3.31)

【公開番号】特開2008-26546(P2008-26546A)

【公開日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【年通号数】公開・登録公報2008-005

【出願番号】特願2006-198245(P2006-198245)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

H 0 4 N 5/66 (2006.01)

G 0 9 G 3/34 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 2 F 1/133 (2006.01)

G 0 9 G 3/18 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 G 3/36

H 0 4 N 5/66 1 0 2 B

G 0 9 G 3/34 J

G 0 9 G 3/20 6 1 2 R

G 0 9 G 3/20 6 4 2 J

G 0 9 G 3/20 6 5 0 M

G 0 9 G 3/20 6 4 2 E

G 0 9 G 3/20 6 3 1 M

G 0 9 G 3/20 6 6 0 N

G 0 2 F 1/133 5 3 5

G 0 9 G 3/18

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月15日(2011.2.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示データを表示する表示手段と、前記表示手段を照明する照明手段とを備える表示装置において、

前記照明手段を少なくとも点灯又は消灯するように制御する制御手段と、

前記表示手段に、前記照明手段の点灯時には第 1 の表示データを表示し、前記照明手段の消灯時には前記第 1 の表示データよりも色階調の少ない第 2 の表示データを表示するように制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

表示データを表示する表示手段と、前記表示手段を照明する照明手段とを備える表示装置において、

前記照明手段を少なくとも点灯又は消灯するように制御する制御手段と、

前記表示手段に、前記照明手段の点灯時には第 1 の表示データを表示し、前記照明手段の消灯時には前記第 1 の表示データよりも背景色と文字との輝度の差が大きい第 2 の表示データを表示するように制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

表示データを表示する表示手段と、前記表示手段を照明する照明手段とを備える表示装置において、

前記照明手段を少なくとも点灯または消灯するように制御する制御手段と、

前記表示手段に、前記照明手段の点灯時には第 1 の表示データを表示し、前記照明手段の消灯時には前記第 1 の表示データよりも表示される項目の数が少ない第 2 の表示データを表示するように制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

表示データを表示する表示手段と、前記表示手段を照明する照明手段とを備える表示装置において、

前記照明手段を少なくとも点灯または消灯するように制御する制御手段と、

前記表示手段に、前記照明手段の点灯時には第 1 の表示項目を含む第 1 の表示データを表示し、前記照明手段の消灯時には、前記第 1 の表示項目に対応する内容を表すとともに前記第 1 の表示項目よりも表示サイズが大きい第 2 の表示項目を含む第 2 の表示データを表示するように制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 5】

前記表示制御手段は、前記第 1 の表示データと前記第 2 の表示データとで異なる色パレットを用いるように制御することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 6】

前記第 2 の表示データは、前記第 1 の表示データよりも色階調が少ないことを特徴とする請求項 2 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 7】

前記第 2 の表示データは、前記第 1 の表示データよりも背景色と文字との輝度の差が大きいことを特徴とする請求項 1、3 又は 4 に記載の表示装置。

【請求項 8】

前記第 2 の表示データは、前記第 1 の表示データよりも表示される項目の数が少ないことを特徴とする請求項 1、2 又は 4 に記載の表示装置。

【請求項 9】

前記第 1 の表示データには第 1 の表示項目が含まれ、前記第 2 の表示データには第 2 の表示項目が含まれており、

前記第 2 の表示項目は前記第 1 の表示項目に対応する内容を表すとともに前記第 1 の表示項目よりも表示サイズが大きいことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 10】

表示データを表示する表示手段と、前記表示手段を照明する照明手段とを備える表示装置において、

前記照明手段の点灯時の輝度を多段階に変更するよう制御する制御手段と、

前記表示手段に、前記照明手段の輝度に応じてそれぞれ異なる表示データを表示するように制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 11】

前記表示装置は、撮像手段を有する撮像装置の表示装置であることを特徴とする請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項の表示装置。

【請求項 12】

表示データを表示手段に表示する表示ステップと、前記表示手段を照明手段によって照明する照明ステップとを備える表示方法において、

前記照明手段を少なくとも点灯又は消灯するように制御する制御ステップと、

前記表示手段に、前記照明手段の点灯時には第 1 の表示データを表示し、前記照明手段の消灯時には前記第 1 の表示データよりも色階調の少ない第 2 の表示データを表示するように制御する表示制御ステップとを備えることを特徴とする表示方法。

【請求項 13】

表示データを表示手段に表示する表示ステップと、前記表示手段を照明手段によって照明する照明ステップとを備える表示方法において、

前記照明手段の点灯時の輝度を多段階に変更するよう制御する制御ステップと、

前記表示手段に、前記照明手段の輝度に応じてそれぞれ異なる表示データを表示するように制御する表示制御ステップとを備えることを特徴とする表示方法。

【請求項 14】

表示データを表示手段に表示する表示ステップと、前記表示手段を照明手段によって照明する照明ステップとを備える表示方法をコンピュータに実行させるプログラムであって、

前記表示方法は、

前記照明手段を少なくとも点灯又は消灯するように制御する制御ステップと、

前記表示手段に、前記照明手段の点灯時には第 1 の表示データを表示し、前記照明手段の消灯時には前記第 1 の表示データよりも色階調の少ない第 2 の表示データを表示するように制御する表示制御ステップとを備えることを特徴とするプログラム。

【請求項 15】

表示データを表示手段に表示する表示ステップと、前記表示手段を照明手段によって照明する照明ステップとを備える表示方法をコンピュータに実行させるプログラムであって、

前記表示方法は、

前記照明手段の点灯時の輝度を多段階に変更するよう制御する制御ステップと、

前記表示手段に、前記照明手段の輝度に応じてそれぞれ異なる表示データを表示するように制御する表示制御ステップとを備えることを特徴とするプログラム。

【請求項 16】

請求項 14 記載のプログラムを格納することを特徴とするコンピュータで読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 17】

請求項 15 記載のプログラムを格納することを特徴とするコンピュータで読み取り可能な記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上述の目的を達成するために、本発明の表示装置は、表示データを表示する表示手段と、前記表示手段を照明する照明手段とを備える表示装置において、前記照明手段を少なくとも点灯又は消灯するように制御する制御手段と、前記表示手段に、前記照明手段の点灯時には第 1 の表示データを表示し、前記照明手段の消灯時には前記第 1 の表示データよりも色階調の少ない第 2 の表示データを表示するように制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする。

また、本発明の表示装置は、表示データを表示する表示手段と、前記表示手段を照明する照明手段とを備える表示装置において、前記照明手段を少なくとも点灯又は消灯するように制御する制御手段と、前記表示手段に、前記照明手段の点灯時には第 1 の表示データを表示し、前記照明手段の消灯時には前記第 1 の表示データよりも背景色と文字との輝度の差が大きい第 2 の表示データを表示するように制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする。

また、本発明の表示装置は、表示データを表示する表示手段と、前記表示手段を照明する照明手段とを備える表示装置において、前記照明手段を少なくとも点灯または消灯するように制御する制御手段と、前記表示手段に、前記照明手段の点灯時には第 1 の表示デ

タを表示し、前記照明手段の消灯時には前記第 1 の表示データよりも表示される項目の数が少ない第 2 の表示データを表示するように制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする。

また、本発明の表示装置は、表示データを表示する表示手段と、前記表示手段を照明する照明手段とを備える表示装置において、前記照明手段を少なくとも点灯または消灯するように制御する制御手段と、前記表示手段に、前記照明手段の点灯時には第 1 の表示項目を含む第 1 の表示データを表示し、前記照明手段の消灯時には、前記第 1 の表示項目に対応する内容を表すとともに前記第 1 の表示項目よりも表示サイズが大きい第 2 の表示項目を含む第 2 の表示データを表示するように制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする。

また、本発明の表示装置は、表示データを表示する表示手段と、前記表示手段を照明する照明手段とを備える表示装置において、前記照明手段の点灯時の輝度を多段階に変更するように制御する制御手段と、前記表示手段に、前記照明手段の輝度に応じてそれぞれ異なる表示データを表示するように制御する表示制御手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上述の目的を達成するために、本発明のプログラムは、表示データを表示手段に表示する表示ステップと、前記表示手段を照明手段によって照明する照明ステップとを備える表示方法をコンピュータに実行させるプログラムであって、前記表示方法は、前記照明手段を少なくとも点灯又は消灯するように制御する制御ステップと、前記表示手段に、前記照明手段の点灯時には第 1 の表示データを表示し、前記照明手段の消灯時には前記第 1 の表示データよりも色階調の少ない第 2 の表示データを表示するように制御する表示制御ステップとを備えることを特徴とする。

また、本発明のプログラムは、表示データを表示手段に表示する表示ステップと、前記表示手段を照明手段によって照明する照明ステップとを備える表示方法をコンピュータに実行させるプログラムであって、前記表示方法は、前記照明手段の点灯時の輝度を多段階に変更するように制御する制御ステップと、前記表示手段に、前記照明手段の輝度に応じてそれぞれ異なる表示データを表示するように制御する表示制御ステップとを備えることを特徴とする。

上述の目的を達成するために、本発明のコンピュータで読み取り可能な記憶媒体は、上記のいずれかのプログラムを格納することを特徴とする。